



“10億円”超!! 二セ電話詐欺被害額

岐阜県内の年間被害額が、平成25・26年と2年連続で10億円を超えています。

◆オレオレ詐欺の手口

犯人は、名簿などで家族の名前を調べて

- ・電話番号が変わった
 - ・会社の金を使い込んだ
 - ・交通事故の示談金・借金の保証人でお金が必要
- などと電話をかけてきます。

◆被害に遭わないために

- ・すぐにお金を振り込まない
 - ・1人でお金を振り込まない
 - ・家族に相談をする
- を心がけてください。

この他にも、二セ電話詐欺は様々な手口があります。

詐欺被害に遭わない方法として、振り込め詐欺の犯人は、自分の声を録音されることを嫌うので留守番電話にしておくことで犯人と話すことができなくなります。在宅中も留守番電話にしておき、相手を確認してから電話に出るようにしましょう。

◆架空請求詐欺の手口

犯人は、無差別にメールやはがきなどで

- ・有料サイトの料金が未払い
 - ・必要な法的措置をとる
 - ・訴訟を取り下げるため
 - ・〇〇必勝法を教えます
- などと送りつけてきます。

◆被害に遭わないように

- ・身に覚えのない請求は無視する
 - ・絶対に自分から連絡しない
 - ・不審な請求は、まず相談する
- を心がけてください。

消防署だより

113

平成26年 火災・救急統計概要

平成26年における大垣消防組合管内1市4町（大垣市上石津地域を除く）・神戸町・輪之内町・安八町・池田町の人口約23万人（安八町1.5万人）の火災・救急の状況をまとめました。

◀火災▶

出火原因の最多は「放火（疑いを含む）」、次いで「たばこ」、「火入れ」、「電灯・電話等の配線」の順で、「放火（疑いを含む）」は、昨年に引き続き最多の出火原因となっています。火災による死者数は、2人で前年と比べ変わらず、負傷者は8人で前年の19人と比べ11人減少しました。（安八町は、死者・負傷者なし。）

平成23年6月からすべての住宅に、住宅用火災警報器の設置が義務化されました。まだ設置されていない住宅は、早急に設置していただきますようお願いします。

火災統計

	平成26年	平成25年	増減
大垣消防組合	82件	81件	+1件
安八町	3件	5件	-2件

火災種別

	建物火災（住宅火災）	車両火災	その他火災
大垣消防組合	36件（19件）	7件	39件
安八町	1件（0件）	0件	2件

◀救急▶

1日当たり25件（安八町2日で3件）の出動になります。救急事故種別を見ると、急病が6,023件（約65%）で全出動件数の半数以上を占め、次いで一般負傷が1,214件（約13%）、交通事故が1,109件（約12%）の順となっています。搬送人員は8,999人で、そのうち死亡、重症、中等症などは5,250人（約58%）、入院加療を必要としない軽症傷病者は3,740人（約42%）となっています。軽症患者の割合が前年と比べ約11%増加しています。軽症傷病者の出動が増加しており、全救急車が出動状態となることも度々発生しているため、救急車の適正利用にご理解とご協力をお願いします。

火災種別

	平成26年	平成25年	増減
大垣消防組合	9,238件	9,307件	-69件
安八町	552件	535件	+17件